



萩高だより

平成28年度
高萩高校通信第7号
11月25日発行

11月も例年になく不順な天候が続く、寒暖の差が激しい1ヶ月でした。昨日は茨城県内でも雪が降り、まだ11月で紅葉が残っているのに真冬並の寒さとなりました。報道によると、11月に初雪が降るのは水戸が31年ぶり、東京都心では54年ぶりだそうです。さて、11月は茨城県全体で教育月間ということもあり、本校でも様々な行事や取組が行われました。主なものを今号でまとめてお伝えします。

■萩苑祭 11月2日(水)～3(木)

3年に一度開催される本校の文化祭、萩苑祭が「SMILE MISSION ～君という花を咲かせよう～」のテーマで2日間開催されました。萩苑祭は今回で16回目を迎える本校の伝統行事の一つです。1日目は校内発表、2日目は一般公開を実施しました。校内発表では、各クラスが決めた同じ衣装に身を包み、参加型クイズ大会、男装女装コンテスト、仮装コンテストを楽しみました。また普段見ることのない演劇部の上演、教員や生徒の有志によるステージ発表も行われました。2日目は雨上がりの快晴のもと、吹奏楽部のファンファーレを合図に、一般公開が開始されました。本校関係者や地域住民の皆さんが数多く来校され、模擬店、生徒有志による発表あるいは文化部の作品、PTAによる企画等を楽しみました。



■さわやかマナーアップキャンペーン 11月1日(火)



社会で通用する人材を育成することを目標に、高萩駅前で本校・高萩清松高校の生徒と保護者及び高萩市内の関係諸機関の参加者が集い、あいさつ運動やポケットティッシュ配布を実施しました。高校生が中心となり、横断幕やのぼりを用いて公共のマナーの意義や必要性などを訴えました。高萩市のゆるキャラも参加し和やかな雰囲気の中でキャンペーンが行われ、通行する人達に積極的に元気に挨拶や声掛けができました。

■学校防災連絡会議 11月10日(木)



学校・家庭・地域と行政が連携して防災力の強化を図り，災害発生時に対応できる体制を整備する目的で学校防災連絡会議を開催しました。今回は会議の後，本校に準備されている災害用のマンホールトイレを実際に組み立ててみました。高萩市の危機管理対策課の職員の指導で，短時間で設置が完了しました。マンホールトイレは，本校を含め市内の5箇所に設置されているそうです。本校は大震災時に多くの避難者であふれ，トイレが流れず大変な経験をしています。災害用のマンホールトイレを使わないで済むことが理想ですが，先日も久しぶりに震度5弱の地震があり日頃の備えの大切さを再認識できる機会となりました。なお，高萩市には現在23箇所の自主防災組織があり，市役所ではハザードマップを更新中で平成30年度に全戸に配布を計画しているそうです。

■その他

上記以外にも以下のような行事が行われました。

- 11月 9日(火) 中学校教員対象説明会
- 11月11日(金) 1学年職業別体験学習
- 11月15日(火) 2学年進路ガイダンス
- 11月25日(金) 1学年一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業「第1回マイカラ」

※ 11月22日開催予定だった「道徳」の公開授業は，地震による休校のため中止となりました。